

県立大磯城山公園「旧吉田茂邸地区」の 公園整備事業について ~今秋、部分開園します~

神奈川県 県土整備局 都市部 都市公園課



発行所
一般社団法人
神奈川県造園業協会
横浜市中区常盤町2-10
伸光ビル2階 〒231-0014
電話 (045) 662-8793
662-1767
FAX (045) 662-4381
年間購読料 3,150円
(郵送料を含む)
ただし会員の購読料は会費に含まれています。



<http://www.kanagawazoengyo.or.jp>

湘南の海と山に囲まれた大磯町には、長きにわたり首相を務められた戦後を代表する政治家「吉田茂」の旧邸があります。

県ではこのエリアを「県立大磯城山公園の拡大区域」として平成21年から整備を進めており、この拡大区域約2.9haのうち整備の完了した庭園部分の約1.8haを、9月22日(日)に、部分開園することになりました。

県立大磯城山公園は、JR大磯駅の西、およそ2kmの場所にあり、既に開園している「旧三井別邸地区」には、昨年度、約

13万人の皆様にご来園いただいています。拡大区域である「旧吉田茂邸地区」は、この「旧三井別邸地区」の国道一線を挟んだ南側に位置しています。

「旧吉田茂邸地区」の整備にあたっては、庭園と一体となった景観イメージの再現を重視すべき視点とし、吉田茂元首相ご存命期の昭和41年当時と同じになるよう整備を進めているところです。

まず、「日本庭園」です。この庭園は、日本を代表する造園家の一人である中島健が作庭した池泉回遊式庭園です。

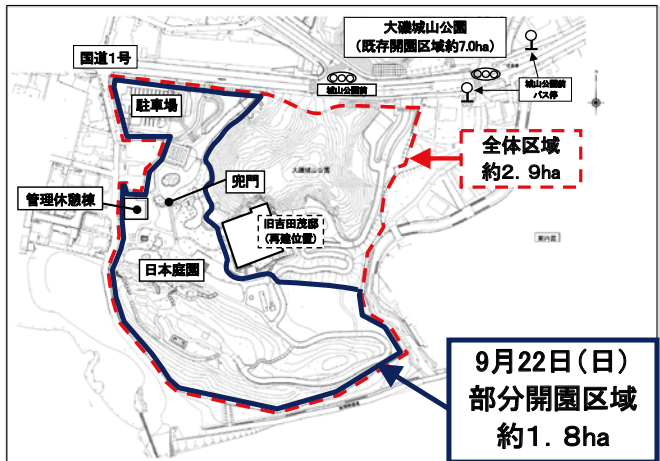
吉田茂元首相が、晩年、この庭の散策を日課にしていたと聞いておりましたので、県では、当時の景観にできるだけ近い形での復元を図ったところ

次に「兜門」ですが、昭和29年に完成したものです。一番の特徴は、屋根

を日本の伝統工法の一つである「檜皮葺き」としてのことであり、この工法は、出雲大社でも用いられているものです。今回の公園整備にあたっては、この屋根の吹き替えなどの大



位置図



県立大磯城山公園 旧吉田茂邸地区 平面図



昭和41年頃



平成19年頃



平成24年2月

日本庭園 植栽の経年変化



日本庭園

規模な修復工事を行っておりまして。また、地区入口に設置しました『駐車場』は、日本バラ会の初代会長を務めた吉田茂元首相がご存命の頃にはバラ園があつた場所です。そのため、当時を偲び、駐車場及び駐車場に隣接して設けたバラ園にはなるべく多くのバラを植えておきます。

今秋、部分開園する「旧吉田茂邸地区」が魅力あふれる公園として、より多くの皆様にご利用いただけるよう公園整備事業に取り組んでまいりますので、引き続き、皆様のご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお祈りいたします。



駐車場に隣接するバラ園



兜門



焼失前



焼失直後



現在の状況

焼失前後の状況

一般社団法人神奈川県造園業協会 第三十九回通常総会開催

渡邊新会長選任、更なる発展に向けて



新正副会長紹介

第三十九回(神奈川県造園業協会通常総会が五月三十日ホテル横浜ガーデンに於いて出席者百六十五名委任状二百三十一名のもと開催されました。

渡邊副会長の司会で始まり石川副会長の開会の言葉、岸本会長挨拶の後、第三十七回会長表彰が行われ、技能功労者八名を代表して(株)A・F・A樹芸21内藤研二様、優秀技能者二十九名を代表して(株)足柄グリーンサービス茂木政一

様、青年優秀技能者十五名を代表して横浜植木(株)大柴麻衣子様、記念品、賞状が岸本会長より授与されました。

このからの益々のご活躍を期待いたします。次いで、規定により岸本会長が議長に選出され、第一号議案平成二十四年度事業報告、第二号議案平成二十四年度収支決算報告及び監査報告が一括審議され満場一致で承認されました。

次いで、第三号議案平成二十五年度事業計画(案)、第四号議案平成二十五年度収支予算(案)が一括審議され、満場一致で承認されました。

次いで第五号議案役員選任議案が提案審議され、満場一致で承認されました。次いで、正副理事長選出のため第一回理事会が開催され、小川選出委員長のもと審議され、理事長に小山俊一氏を選出、副理事長に長谷川寿雄氏、村木健一氏、蛭田榮一氏が再任されました。

念品が贈呈されました。続いて、渡邊新会長、大胡・甘利新副会長による就任挨拶、岸本・石川前副会長の退任挨拶後高橋副会長の閉会の言葉で通常総会は終了しました。

その後「みどりを創り、育てる集い」が盛大に開催されました。

神奈川県造園業協同組合平成二十五年通常総会開催神奈川県造園業協同組合通常総会が五月三十日、ホテル横浜ガーデンに於いて開催されました。

岸本会長が退任

渡邊副会長が新会長に就任される

長年の温かいご支援ご指導に感謝

岸本 和好



この度五月三十日の総会の総会

援を心からお願ひ申し上げます。

在任中会員の多くの方々により頂いた言葉を忘れず

更なる協会発展に向けて

渡邊 宣昭



先ほどの総会で一

法人神奈川県造園業協会の会長を仰せつかり、責任の重大さに身を引き締まる思いでございます。

もより浅学非才で岸本前会長の識見・実力には到底及びませんが、協会・業界発展のため微力ではあり

ますが誠心誠意全力を尽くしてまいりますので副会長共々前会長同様にご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

本日は、大変ご多用の中会員の皆様に多数ご臨席賜り厚くお礼申し上げます。

さて、日本経済は「失われた20年」とも呼ばれる長期低迷から抜け出せず、経済・雇用情勢は依然とし厳

しいものがございます。この様な中昨年12月の政権交代により、日本経済再生に向けて、大胆な金融政策、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略の「三本の矢」により、長

長引く景気低迷の影響を受けて会員の退会が続いております。



小山理事長就任挨拶

小山新理事長挨拶
只今ご紹介いただきました小山でございます。

先ほどの総会で理事長を仰せつかり、責任の重大さに身を引き締まる思いでございます。

本日は、大変ご多用の中組合員の皆様に多数ご臨席賜り厚くお礼申し上げます。組合の皆様には平素より組合の事業運営に對しまして格別のご支援ご指導を賜り、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。



退任される岸本理事長へ感謝状贈呈

岸本理事長の後を引き継ぎグループ共済制度並びに総合補償制度の充実と組合発展のために全力をあげて取り組んでまいりますので皆様方の一層のお力添えとご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

(社) 日本造園建設業協会神奈川県支部 第三十七回通常総会開催



山田支部長挨拶

五月三十日第三十七回通常総会がホテル横浜ガーデンで開催されました。

土志田総務委員長の司会で始まり、田澤副支部長の開会の言葉、山田支部長挨拶の後、支部規定により山田支部長が議長に選出され、第一号議案平成二十四年度会務報告及び事業報告、第二号議案平成二十四年度収支決算報告及び監査報告が一括審議され満場一致で承認されました。

五月三十日第三十七回通常総会がホテル横浜ガーデンで開催されました。資格取得者がおりますが、支部では重点的に事業を進めており、全国最多の有資格者を誇っており、今後も自治体に街路樹剪定士の有効活用を働きかけていきたい。

また、日本造園建設業協会本部が創設した「地域リーダーズ」の育成や神奈川県横浜川崎治水事務所との連携を強化し災害対策訓練参加・協力を図ると共に、今年度は街路樹剪定士資格更新研修会、行政職員に対する街路樹見本剪定研修会、第七回かながわ街路樹フォトコンテスト作品募集・表彰事業等を実施してまいりますので、引き続きご支援を御願ひ申し上げます。



大河原審査委員講評



山田支部長表彰状授与

「第六回かながわ街路樹フォトコンテスト」表彰式開催

今回は「街路樹剪定優秀賞」に該当作品はありません。今年も、国土交通

十九作品が選定され、表彰式では、大河原審査委員より各賞の講評が述べられ、続いて表彰式に移り、山田支部長より、「ミラージュ」最優秀賞を小坂治美氏、「雨上がり」優秀賞を内海英明氏に、続き各賞に賞状と賞金が授与されました。最優秀賞

の小坂氏の作品は、「ビル」のガラス窓が鏡となって満開の桜を映し出している。「青空を背景に満開の桜」の風景はどこにでもあるが、ビルに映し出された桜にレンズを向けた作者のセンスが新鮮です。ばらしい。写真上部に桜の見事な枝ぶりを収めたことさらに状況を説明している。」と選評されました。

今回で六回目を数え、二二六名の応募がありました。藤井英二郎千葉大学教授、大河原雅彦神奈川県新聞写真部長、山田支部長の審査員により最優秀賞・優秀賞各一点、入選五点、佳作十一点、特別賞として神奈川県知事賞、神奈川県議会議長賞等

省関東地方整備局横浜並びに相武国道事務所、神奈川県・横浜市・川崎市・神奈川県新聞社、テレビ神奈川、NHK横浜放送局の後援を得て「第七回かながわ街路樹フォトコンテスト」の作品を募集しておりますので多数の応募をお待ちしております。

「かながわのみどりを創り、育てる集い」開催

第三十九回神奈川県造園業協会通常総会・第三十七回日本造園建設業協会神奈川県支部通常総会終了後、「かながわのみどりを創り、育てる集い」が開催されました。

開会に先立ち、神奈川県造園業協会の役員改選により新しく就任された渡邊新会長、大胡副会長、甘利副会長が紹介され、代表して渡邊会長より挨拶、続いて退任された岸本前会長と石川前副会長より退任挨拶があり、続いて日本造園建設業協会神奈川県支部の山田支部長より挨拶が行われました。

来賓としてご臨席いただいた吉川伸治神奈川県副知事より、日頃からの緑地の保全や都市公園の整備等みどり行政に対するご理解ご協力へのお礼の言葉を述べられた。また、山田支部長より、今年度の事業計画について、引き続き「かながわのみどりを創り、育てる集い」を開催したいと述べた。

県財政状況は依然として厳しい状況にあり、地域経済のエンジンを取り組むために編成した平成二十四年度補正予算と平成二十五年度当初予算を合わせた「十四ヶ月予算」では、みどり関連の予算として、約三十六億八千万円計上しており、そのうち都市公園関係予算については、公共・県単合せて約二十八億六千万円を確保しており、みどり関連の事業推進を図るために、前年度予算約一割増となる増額予算編成を行っております。

「かながわのみどりを創り、育てる集い」は、主に都市公園事業といえます。大磯城山公園(旧吉田邸)の整備を行い、しっかりと行財政基盤を確立するとともに並行して地域経済のエンジンを力強く回していく施策も展開しており、様々な形で地域の活力の向上が図られるよう引き続き取り組んでまいります。

県立都市公園につきましては、運営の改善や公園の規模・利用状況などから県より地元市町村の方がより効果率的に運営が出来るような場合には地元市町村への移譲の可能性について検討していく考えですのでご理解をお願い致します。

古沢県議会議長が、新たな事業計画等が決定され、一年を力強く歩みだされたことを心からお喜び申し上げます。渡邊会長さん、山田支部長さんをはじめ皆様におかれましては、日頃から造園技術の向上に努めると共に、都市環境・都市緑化の整備に取り組み本県の県土づくりや環境行政に積極的にご協力いただいておりますことに改めて感謝申し上げます。

松田神奈川県議会みどり議員連盟会長挨拶。みどりは、生物を育み街に彩や調和を与え人々に安らぎと潤いを与え私たちにとってはなくてはならないものであります。こうした中皆様におかれましては、かけがえない地球環境を守り、自然と人間が共生する郷土神奈川県創造に向けて様々な事業推進にご尽力されていることに深く敬意を表します。

県では、昨年十月に緊急財政対策を、今年二月に緊急財政対策の取組状況(ロードマップ)を公表し、財政対策に取り組んでおります。厳しい財政状況の中、県有施設を含め抜本的な見直しを

「かながわのみどりを創り、育てる集い」は、主に都市公園事業といえます。大磯城山公園(旧吉田邸)の整備を行い、しっかりと行財政基盤を確立するとともに並行して地域経済のエンジンを力強く回していく施策も展開しており、様々な形で地域の活力の向上が図られるよう引き続き取り組んでまいります。

県立都市公園につきましては、運営の改善や公園の規模・利用状況などから県より地元市町村の方がより効果率的に運営が出来るような場合には地元市町村への移譲の可能性について検討していく考えですのでご理解をお願い致します。

松田神奈川県議会みどり議員連盟会長挨拶。みどりは、生物を育み街に彩や調和を与え人々に安らぎと潤いを与え私たちにとってはなくてはならないものであります。こうした中皆様におかれましては、かけがえない地球環境を守り、自然と人間が共生する郷土神奈川県創造に向けて様々な事業推進にご尽力されていることに深く敬意を表します。



松田神奈川県議会みどり議員連盟会長挨拶

●会員名簿の変更● (平成23年度名簿)

入会

- 鶴見支部
緑創園
〒230-0073 横浜市鶴見区獅子ヶ谷1-22-8
TEL045-584-4046 FAX045-584-4046
- 横須賀支部
有能重組
〒237-0066 横須賀市湘南鷹取2-1-6
TEL046-865-5091 FAX046-865-5391

社名変更

- 緑西支部 (会員名簿P.32)
鈴木造園土木→株鈴木造園土木
- 旭支部 (会員名簿P.38)
有鶴松植木→株鶴松

住所変更

- 旭支部
株泰山園 (会員名簿P.37)
〒241-0001 横浜市旭区上白根町1257-16
TEL045-951-2574 FAX045-955-2889
- 横須賀支部
有神金造園 (会員名簿P.56)
〒238-0314 横須賀市須軽谷1133-9
TEL046-874-7227 FAX046-856-7311
H.E.S.日高エクステリア・サービス (会員名簿P.56)
〒238-0225 三浦市三崎町小網代1607-3
TEL046-874-5542 FAX046-874-5595

代表者変更

- 旭支部
株高橋造園 (会員名簿P.38)
代表者 高橋義巳→高橋伸二
- 金沢磯子支部
ニッパツサービス (会員名簿P.45)
代表者 瓜生誠二郎→八代隆二
- 川崎南支部
千鳥造園工事株 (会員名簿P.50)
代表者 遠藤信弘→遠藤光哉
金子造園 (会員名簿P.50)
代表者 金子太市→金子鎮雄
- 川崎北支部
三和緑化株 (会員名簿P.53)
代表者 矢野武征→武田信男

代表者・住所変更

- 金沢磯子支部
有石井造園土木 (会員名簿P.45)
代表者 石井満→石井天
〒236-0028 横浜市磯子区広地町9-5
TEL045-753-5988 FAX045-758-2196

FAX変更

- 湘南西支部
有梶造園 (会員名簿P.61)
新FAX番号 0463-26-6979

賛助会員住所変更

- 株ドリームワールド (会員名簿P.74)
〒236-0028 横浜市神奈川区栄町1-1
アーバンスクエア横浜5階
TEL045-451-6333 FAX045-451-6339

事務局情報

(月間行事一覧)
●諸会議その他●

9/3 (火)	公園緑地部会芝生化プロジェクトチーム勉強会 13:00～ 公園緑地部会 15:00～
9/4 (水)	街路樹剪定士資格更新研修会 (1回目9:00～/2回目13:00～ 横浜情報文化センター)
9/5 (木)	情報委員会 15:00～
9/8 (日)	技能検定実技講習会指導員反省会 (14:00～湯河原)
9/13 (金)	刈払機取扱安全衛生教育講習会 (9:00～ 横浜市スポーツ医科学センター)
9/15 (日)	作庭塾「庭守」研修会 (8:00～ 県立相模原公園)
9/16 (月)	作庭塾「庭守」研修会 (8:00～ 県立相模原公園)
9/24 (火)	総務・厚生委員会 15:00～
9/26 (木)	災害時における事業継続計画 (BCP) 作成講習会 (13:30～ 神奈川県建設会館)
10/20 (日)	横浜技能まつり出展 (10:00～ 横浜公園)



要望書の提出



要望書のヒアリング

一般社団法人日本造園建設業協会認定の街路樹剪定士の積極的活用と街路樹剪定士を下請けではなく元請けの条件として仕様書の明記⑤校庭及び園庭の芝生化の推進並びにグラウンド基盤の整備を図るための助成措置と芝生化工事及び維持管理工事の造園工事専門業者への発注⑥不正行為の防止と不良不適格業者を排除するため業務実態調査の強化と調査結果の入札制度への反映について、造園業会の大変厳しい現状をふまえて要望事項の実現に向けて強く申し入れた。

「みどり行政に関する要望書」
六項目の提出

神奈川県造園業協会と日本造園建設業協会神奈川県支部共同で、六月十一日に自由民主党神奈川県支部連合会・自由民主党神奈川県議団へ次の六項目について要望した。

要望事項として、①景気・環境対策として、また、計画的な社会資本の整備保全や災害対策としての防災公園の設置並びに都市公園の整備や既存都市公園の再整備等緑化関連公共事業の予算の確保・増加と受注機会の確保②三浦半島地域への国営公園の誘致活動の積極的推進③公園・緑地及び道路、河川、港湾、住宅施設等のうち造園に関する整備及び維持工事は地域の実情に応じて分離し指定建設業種である造園専門業者に発注を、また、発注にあたっては公共工事の品質工事の品質確保を図るため工事実績、造園に関する各種資格所有者の技術力等の評価④



病害虫防除講習会

協会と神奈川県農業技術センター・病害虫防除部・神奈川県植木連合会と共催で平成二十五年第一回病害虫防除関係者講習会が七月三日「神奈川県民センター」において実施され総勢一五四名(造園業関係六七名、県・

病害虫防除講習会開催

持管理工事の造園工事専門業者への発注⑥不正行為の防止と不良不適格業者を排除するため業務実態調査の強化と調査結果の入札制度への反映について、造園業会の大変厳しい現状をふまえて要望事項の実現に向けて強く申し入れた。

ヒアリングの中で街路樹剪定士の資格を有する事業所が県内に相当数あるのであれば、元請けの条件として仕様書に明記するよう働きかける。また、校庭の芝生化については、養護学校については、高枝については予算の関係で厳しい状況にあるが引き続き働きかける。三浦半島地域への国営公園誘致については造園業界と連携して一緒に行動していきたいとの論議がなされた。

第2回目は平成二十六年二月五日神奈川県農業技術センターに於いて実施する計画で現在受講希望者を募集しています。申込希望者は協会にお問い合わせください。

なお、詳細は神造協ホームページに掲載しております。

市町村三九名、植木連一五名、その他団体三三名)が参加、二時間半に亘り「農業の適正使用と安全管理」「住宅地における公園・街路樹等の防除技術」についての講義が行われました。

この講習会は農業散布時の人に対する健康や周辺住民・環境への安全性確保の大切さについて発注する側の行政と受注する造園関係事業所が共通認識を共有し、円滑な病害虫防除を図ることを目的とした重要な講習会であり、講習会終了後出席者には「修了証」が手渡されました。



Bridal Banquet Stay Restaurant

ホテル横浜ガーデン

〒231-0023 横浜市中区山下町254番地

お問合せ 045-641-1311

http://www.yokohamagarden.jp

平成二十五年度

造園技能士実技講習会・技能検定実技試験 学科講習開催

実技講習会

七月十九日から二十一日迄の4日間横浜農協きた地区営農経済センターに於いて開催されました。一級六十七名、二級

四十六名が受講し、七名の指導員の熱心な指導を受け大汗をかきながら一生懸命取り組んでいました。

また、要素模擬試験では試験結果に一喜一憂し、

要素の解説に真剣に耳と目を傾けていました。今年も熱中症対策として途中十五分の休憩をと

り、また、受講者に塩あめを配布しました。

実技検定試験

七月二十七日から二十九日迄三日間実技検定試験が行われました。今年

の検定受検者は、一級八十四名、二級一〇

五名、三級八十九名計二百七十八名で検定員・補佐員の見守る中、これまでの研鑽と日頃培った

技を発揮すべく暑さの中、一心不乱に作業に取り組んでいました。

特に、今年は一級の課題が大幅に変わったので試験結果が注目されます。今年

は例年になく記録的な猛暑で熱中症が心配

されましたが、協会の一

大事業である実技講習会、

技能検定実技試験、学科

講習会も無事終了し、関係者の皆様のご尽力とご

苦勞に感謝申し上げます。

一・二級造園技能士 学科講習会を開催



八月二日かながわ労働プラザに於いて一・二級造園技能士学科講習会を教育研修委員四人の講師により午前・午後にわたり教本造園施工必携とサブテキストを基に熱心に講義が行われ一級三十一名、二級三十一名計六十二名の受講生が真剣にメモを取っていました。



技能検定会場設営



技能検定1級課題モデル



技能検定1級実技講習会



技能検定1級実技講習会



技能検定2級実技講習会



技能検定要素模擬テスト



技能検定1級実技試験



技能検定2級実技試験



技能検定3級実技試験

支部だより

視察研修会報告 鶴見支部情報委員

前田 陽介

四月十四日から四月十五日にかけて鶴見支部では、今年も恒例行事である視察研修会を行いました。

今年には支部賛助会員四名、青年部員一名、会員十五名、計二十名にて、

京都を中心に、琵琶湖湖畔の町、滋賀県大津市内の庭園などを巡って参りました。

まずは、世界遺産である元離宮二条城へ、国宝とされる二の丸御殿内の障壁画(重要文化財)は、松などの樹木が中心で、その枝ぶりはとても優雅

で、支える幹は力強く、しっかりと根を張っていると想像出来るものでした。

また、数多く描かれた障壁画を眺める事の出来る廊下は、「うぐいす張りの廊下」と呼ばれ、歩きたびに美しく音を奏で、小鳥のさえずりを聞きながら、自然の中を回遊しているようでした。

その後、渡月橋周辺を散策し、世界文化遺産・大本山天龍寺の曹源池庭園(史跡・特別名勝第一号)を見学、京都を後にし琵琶湖湖東の連山を借景とする、居初氏庭園(国指定名勝)へ向かいました。

居初氏庭園は、天和元年(一六八一)頃、作庭された後期式の枯山水で、



丁寧に掃除された立蹲踞 (居初氏庭園)

あらぬ敷石と称する延段や、立蹲踞など、古びた風情を損なう事無く、美しく維持され、その先に広がる湖、連山も美しく、とても壮大と感ずる庭園でした。

初日の見学を終え、大津市内の宿泊先にて、懇親の場を設け、さらなる

資料には記述されていませんでしたが、亀島は蓬萊島を背負う「龜」を表しているようで、やはり、蓬萊神仙の思想も用いたのでは、と感ずる庭園でした。

その後、世界遺産・清水寺、鷲峰山高台寺庭園(史跡・名勝)を見学し、帰路に着きました。

今年も有意義な研修会を行う事が出来ました。



二の丸庭園にて (二条城)



琵琶湖を背景に (居初氏庭園)

戸塚支部研修会 「土壌改良機材・資材について」 情報委員長 木下 透

平成25年7月13日、(有)横山植木内圃場において、今年度としては初めての研修会を行いました。

今回は今年度から戸塚支部長に就任された横山一平氏の呼びかけに18名が参加

し主に「土壌改良機材・資材」についての研修となりました。

資料については東邦レオ(株)の「新・緑の仕事II」をテキストにして土壌状態による資材の選び方や施工方法について学びました。1時間あまりの座学の後、

場所を移して機材について説明を受けます。



機械に触れる会員も多く、その威力と効果に驚きながら体験していました。

圃場の一角に「ダガー」が用意されていて実際にエンジンを掛け使用体験をすることが出来ました。

その後、樹木医である横山一平氏の七つ道具とも言える検土杖、土壌貫入計、診断機類など検査機材の数々の説明を受け、実際に触れさせていただきました。

ダガー(Dagger)とは、地面に大きな針を刺して土気圧の圧縮空気を地中へ送り込むことのできるエアレーションの機械です。初めてこの

研修を終えると今回のもう一つの目的「懇親会」です。総務の石井豊氏が用意してくださったおいしいお肉や魚介のバーベキューと横山氏の畑で取れた新鮮

な野菜に舌鼓を打って、同時に忘れて楽しく過ごしました。

新支部長が樹木医であることもあり、雑談の中にも豊富な経験に基づく新しい情報とひらめきがあふれており、形式張った研修会ならずとも仕事に活かせるヒントが見つかると感じました。「ワイワイ集まって楽しくやろう!」をモットーに掲げる新支部長のもと、戸塚支部の今後の活発な活動に期待が高まる一日でした。



高所作業車 (10m以上) 講習会

横浜北部技術研修会

横浜北部技術研修会(旧名鶴見・港北・神奈川三支部合同委員会)主催の高所作業車講習会が四月二十二・二十三日の二日間、JA横浜きた総合センターで、高所作業車二台を使用、キャタピラー教習所(株)相模原教習センターの指導の下、青年部がスタッフとして行われました。

参加者は総勢十四名で車両の手配を始め、場所の申請からの準備は大変でしたが、それを上回る次回へ繋がる多くの収穫を得ました。



実技講習 (機械操作説明)



実技講習 (応用操作)



実技講習 (実技テスト)



港北支部 青木様挨拶

- 主催 横浜北部技術研修会 (旧名鶴見・港北・神奈川三支部合同委員会)
- 講習会日時 平成25年4月22・23日
- 講習会場所 JA横浜 きた総合センター (植木流通センターが実技場所) 横浜市都筑区東方町1401番地
- 講習会参加者 鶴見支部3名 港北支部5名 神奈川支部6名 計14名
- 講習会教習所 キャタピラー教習所株式会社 (相模原教習センター)
- 講習会教官 学科1名サポート1名 実技2名 高所作業車2台 (10名1組が原則・今回は7名2組)
- 講習会スタッフ 青木・竹林・小川 (原造園)・小山田・杉本・佐藤 お手伝い 港北支部2名・神奈川2名

高所作業車 (10m以上) 講習会メリット

- 場所が近く車で講習会に来れる為、学科・実技講習会ともに作業着で来れる。
- 平成25年度の高所作業車講習会が助成金対象にかぎるが、助成金制度利用ができ、講習費用の負担減になる。
- 講習会場をJA横浜きた総合センターを安価で借りる事が出来、実績ができたことから次回、講習会などで利用することができる。
- 青年部がスタッフとして講習会を行ったことにより、活動を活性化することになった。
- 自分たちで行う講習会は皆が協力して行うので楽しい。

高所作業車 (10m以上) 講習会デメリット

実技の車両の手配を始め、場所の申請からの準備が大変。

緑支部青年部
農薬講習会
青年部書記
黒沼 和義

緑支部青年部では、農薬講習会を五月二十六日(日)に神奈川県造園業協会会議室において開催しました。

参加者は二十一名。青年部員の荒井重博さんの紹介で、シンジェンタジャパン株式会社より鶴藤氏、長谷川氏、西出氏を講師として招き、講義を受けました。

始めに、鶴藤氏よりシンジェンタジャパンについて紹介を受けました。その後、「美しい庭のためのワンポイントガイド」として、映像やパンフレットを交えて芝生や花壇、植栽、庭木、植え込みなど、様々な場面を想定し、その場面に適合する農薬を説明していただきました。

続いて、長谷川氏より平成二十五年四月二十六日に農林水産省から通知された「住宅地等における農薬使用について」に関する説明がありました。「害虫の発生しにくい樹種を選定する」「害虫発生の有無に関わらない定期的な農薬散布を止める」「現地混用を行わない」「散布以外の飛散しにくい方法

を選択する」「風や時間帯など周辺に対して影響が少なくなるよう考慮する」「事前に周囲に周知する」「農薬の使用履歴を作る」など、通知された内容を丁寧に説明していただきました。緑支部の場所柄、住宅地で農薬を利用する機会も多く大変参考になりました。

その後、質疑応答に移り、「ロウムシ・カイガラムシの防除」「オリブのゾウムシ対処法」「スギナの根絶方法」「チャドクガの即効性薬剤」など、様々な質問に回答していただき知識を深めることができました。

講習会終了後には懇親の場が設けられ、講師の方を含め多数の参加者で賑わいました。講習会では時間が足りずにできなかった質問や部員間での情報交換など、有意義な時間を過ごせました。

最後になりますが、今回の講習会の企画や準備を担当していただいた荒井重博さん、講師の皆様、事務局の受け入れ態勢を整えていただいた事務局長の松井様、本当にありがとうございました。参加していただいた青年部員の皆様お疲れ様でした。

